

筑波大学哲学・思想学会第38回学術大会

日時：2017年10月28日（土）

場所：筑波大学 人文社会学系棟 A101

研究発表 10:00～10:35 「責めある存在を引き受ける」とはいかなることなのか

岸本 崇氏

10:35～11:10 古代日本の「名分」——本居宣長における「名分」論の受容——

河合一樹氏

11:15～11:50 儒教經典解釈の比較——宋明理学・儒家神道・（儒教的）キリスト教——

竹中 淳氏

11:50～12:25 マクダウェルの概念主義と超越論的な問題——非概念主義、現象学との対比から——

小川祐輔氏

・・・ 休憩 ・・・

13:45～14:20 「自由—責任」論再考——キルケゴールの倫理思想を手がかりとして——

馬場智理氏

14:20～14:55 インド仏教論理学研究の最近の動向——因明学への架橋

小野 基氏

公開講演会 15:30～17:00

分析アジア哲学とは何か？：後期西田哲学の再構築

Introduction to Analytic Asian Philosophy: Reconstructing Late Nishida

出口康夫氏

懇親会 17:30～19:30 第二エリア 2B 喫茶 マルハバン

後援



ICR

人文社会国際比較研究機構

問い合わせ先：筑波大学哲学・思想学会事務局 (utpa@logos.tsukuba.ac.jp)

筑波大学哲学・思想学会 第38回学術大会

公開講演会

分析アジア哲学とは何か？：後期西田哲学の再構築

Introduction to Analytic Asian Philosophy: Reconstructing Late Nishida

出口康夫先生（京都大学）

日時：2017年10月28日（土） 15時半より

場所：筑波大学人文社会学系棟 A101

※入場無料、皆様奮ってご参加ください。

懇親会会場：マルハバン（2B 喫茶）17時半より

後援



ICR

人文社会国際比較研究機構
International Comparative Research Institute for Humanities and Social Sciences